

☆☆☆ あなたの声を町政へ ☆☆☆

(無所属)

2・3面に
一般質問内容を掲載

木内としお 通信 第71号



上牧町議会議員
木内利雄

平素よりのご支援に感謝、お礼申し上げます。

北朝鮮のミサイル発射問題は言語道断。この国が信用できないことは拉致問題でも分かっていますが、「愚かな国」をまたも全世界に露呈したものです。そこで我が国日本は徹底した経済制裁を含め、毅然たる対処を望むものであります。

議員定数「削減」の実現を
議員定数の住民意見聴取会を実施。【本紙4面に掲載】
大多数の人が「削減すべき」でした。私（木内）も削減に向け全力で取り組みます。

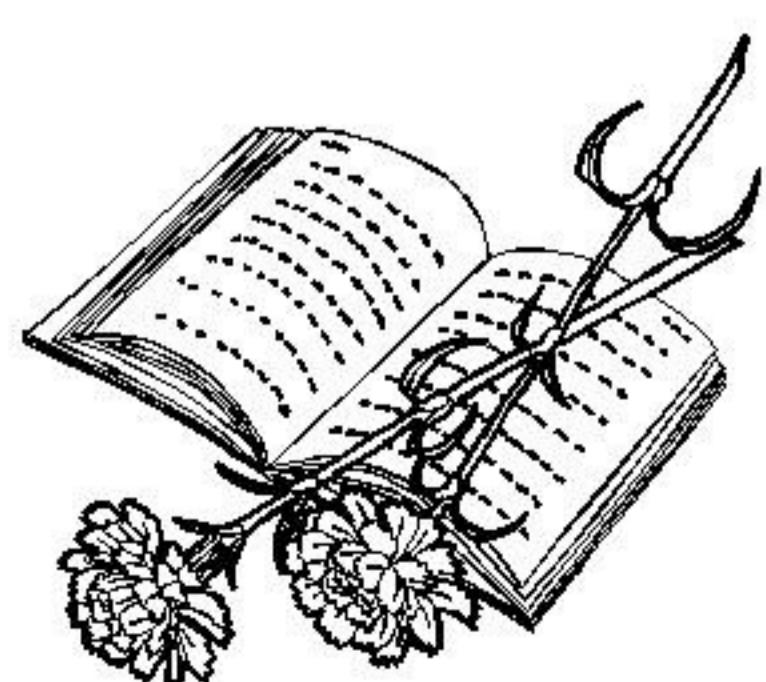


あなたのご意見、ご要望をお聞かせ下さい

木内利雄 (きうち・としお)

〒639-0216 奈良県・上牧町松里園2-5-11
TEL 0745-78-7612 · FAX 0745-79-2241

E-mail : since96@k-toshio.com
<http://www.k-toshio.com> (ホームページ)



※本通信のバックナンバー(旧号)もHPに掲載しています。

公約実現に全力投球

木内としお議員の 一般 質問 (要旨)



質問事項

1. 「ペガサスホールとピアノ」の有効利用について
2. 財政：「不動産売払収入」について
3. 塵芥処理施設について

「もったいない」

ペガサスホール と
スタインウェイ・ピアノ

大いに活用をすべきである。

木内 ペガサスホールの稼働状況はどのようにになっているのか。

部長 大ホールの使用状況は 2005 年度は 52 日である。

木内 年間 365 日のうち 52 日しか使用されていない (= 使用率 : 14.2%) 。

総建設費約 56 億円という巨額を投じて建設したホールであり、もっと有効活用できるように一考すべきである。

また、維持管理費などの程度かかっているのか。

部長 2005 年度では維持管理費として 約 2736 万円、そして町職員 4 人の人件費として約 2300 万円、合計約 5036 万円となっている。

スタインウェイ・ピアノ
授業で活用を



木内 ペガサスホールが所有している世界の名器といわれる

「スタインウェイ・ピアノ」の使用状況はどうになっているのか。

課長 2005 年度は 6 回の使用である。

木内 年間 365 日でたった 6 回のみの使用とは誠に「もったいない」としか言えない。

ホールと同様に有効活用策が必要である。例えば昨年度まで実施、今年度は「中止」としている同ピアノの市民への『無料開放』などは再実施に向け検討を行うべきである。また、小、中学生の授業などにも大いに活用をすべきではないか。

部長 貴重な意見として今後検討をしたい。

財政課題

2006 年度一般会計予算書に計上

「不動産売払収入」について

木内 06 年度一般会計予算書の歳入に計上されている「不動産売払収入 : 約 3 億 1757 万円」については、どの程度進捗しているのか、また、その見通しについて答弁を求める。

部長 服部台住宅で約 5557 万円、地区改良事業の残地で 2 億 6200 万円を売り払い収入として計上。現在担当者がそれぞれ交渉を進めている。計上した歳入の確保を図るよう努力したい。

木内 もう少し具体的な答弁を求める。

課長 服部台住宅については、現在2人と協議を進めている。なお、単価面が決定していないので、契約には至っていない。

課長 地区改良事業の残地については、現在7人と交渉。用地の確定作業等が残つており契約には至っていない。

木内 05年度では、これら不動産売払収入の部分で多額の歳入欠陥を起こしている。06年度計上している約3億1757万円は今の上牧町にとっては、あらゆる意味から大事な財源である。

しっかりと取り組みされるように強く求めておきたい。



塵芥処理施設について

----- 老朽化した既存施設 -----

木内 上牧町の既存「塵芥処理施設」に関してうかがう、一点目は過去5年間に要した修理、改修費用について。二点目は今後の5年間で必要と推察される修理、改修費用については、それぞれどのようになっているのか。

部長 次のとおりである。

※下記【資料-1】【資料-2】をご参照下さい。

木内 上牧町の既存「塵芥処理施設」は老朽化が顕著である。修理、改修費用も町財政を圧迫している。

そこで、河合町と上牧町の二町で協議されている「新しい塵芥処理施設」についてはどのように考えているのか。

町長 両町（河合・上牧町）とも財政難であり、二町で（塵芥処理施設の建設が）行えるか疑問である。上牧町単独で行わねばならないと考えている。

上牧町 既存「塵芥処理施設」について

【資料-1】

※既存施設に要した修理、改修費用：2001～2005年度の合計額＝約4億9042万円

年 度	2001(H13)	2002(H14)	2003(H15)	2004(H16)	2005(H17)
修理 改修 費 用	4623万円	3774万円	2億 9862万円	1869万円	8914万円

【資料-2】

※今後の5年間で必要と推測される修理、改修費用：合計額＝7969万円

年 度	2006(H18)	2007(H19)	2008(H20)	2009(H21)	2010(H22)
修理 改修 費 用	1869万円	2000万円	1800万円	1300万円	1000万円

(4)

----- 議会議員の定数問題 現行定数：16人 -----

「住民の意見聴取会を実施」

----- 議員定数検討特別委員会 -----



上牧町議会では5月の臨時議会で「議員定数検討特別委員会」を設置。「議員定数」について議論、研究調査を進めています。その中で「住民から意見を聴取しよう」とのこととなり公募。応募いただいた9人（応募総数11人、内2人辞退）から7月27日（木）上牧町役場3階 委員会室で応募者皆さんのお意見をお聴きいたしました。住民さんの発言要旨は下記のとおりです。

~~~~~  
削減に賛成：8人・削減に反対：1人  
~~~~~

①桜ヶ丘 Oさん・男性

上牧町の財政状況を考慮すれば4から6人程度削減すべきである。定数削減に反対する議員は何を考えているのか。

②米山台 Oさん・男性

財政が苦しいからという理由で議員定数を削減するのは、住民の権利を狭めることとなる。

③片岡台 Yさん・男性

財政状況が悪化したのは三位一体改革など国に責任があると、責任転嫁を行うのは言語道断である。議会のチェック機能が欠如している。

④桜ヶ丘 Kさん・男性

上牧町の財政悪化は放漫財政にあり、町長と議会の責任である。議員定数は半減すべきである。つまり8人で良い。

⑤米山台 Kさん・男性

議員定数は削減すべきである。失礼だが、各議員は勉強をしていますか議員定数が問題となっている理由をしっかりと考へるべきである。

⑥片岡台 Nさん・女性

議員定数は8人でよい。政策実施の優先順、2000年会館やリハーサル室よりも焼却場の方が先ではなかったのか、議員の資質を疑う。

⑦桜ヶ丘 Nさん・女性

議会傍聴を数多くしてきたが残念としか言えない。各議員は十分な質問をしたか、住民の声を聴いたか。定数については今更の感がある。

⑧片岡台 Nさん・女性

議員数は半数（8人）でよい。議会で議員定数削減を決められないようであれば、住民の力、署名等でやりたいと思っている。

⑨桜ヶ丘 Tさん・男性

議員数削減は避けて通れない。議員定数は11から12人でよい。議会等で質疑をしていない議員が多くいる。

【意見をお聴きして】

各自の持ち時間10分間という制限の中で、参加された9人の皆さんには、自分が平素考えていることを大いに発言をされたように感じました。そして、住民の皆さんには『町行政そして議会、議員の活動』をしっかりと見られているということを再認識しました。掲載させていただいた発言内容は紙面の関係でごく一部分となりましたことをお許し頂きたいと思います。紙面をお借りし、9人の発言者皆さんには感謝、お礼申し上げます。ありがとうございました。(議員：木内利雄)